

市民に寄り添う 「温かなまち国分寺」を



公明党 木島 たかし

1・子どものいじめ虐待防止への取り組みを昨年9月の条例施行後、いじめ虐待ともに減少傾向だが、子どもを守るためにさらに全力で取り組むことを質疑で確認した上で、
木島) 教育に福祉の観点を保つために学校のカウンセラーとソーシャルワーカー等の重要性が高まっている。「チーム学校」で子どもを守れ。
市) 重要性を認識。文部科学省の動きを注視しつつ早く体制が組めるようにしたい。

2・産前産後の切れ目のない支援を

木島) ケアをさらに充実させることで母親の心身の安定に。事業計画に明確に位置づけるべき。
市) 子ども子育て会議に諮り検討したい。

3・地域包括ケアシステムの構築に向けて

木島) 認知症対策では、初期集中支援チーム及び疾患センターの当市への設置を進めるべき。
市) 拠点整備等に向けて取り組む。

木島) 当市が先駆的に取り組む地域ケア会議を評価。今後は包括ケアを意識した対策の協議を。
市) 医療と介護の連携の重要性が高まっていることから、重点的に取り組む。

木島) 外出を支援するため、坂道での手すり設置や街中でのベンチの増設等、バリアフリーや包括ケアの観点を重視した福祉のまちづくりを。
市) 工夫をして調整を図っていききたい。

4・つきまとい行為防止対策のさらなる強化を
木島) 一部でなお、悪質な状況が続いている。重点区域の拡大も視野に対策強化を。

市) 本町・南町を中心に指定しているが、現状を踏まえ再開発の進展を期に検討したい。

5・ぶんバス万葉ルート試験走行確定に向けて
木島) 試験走行ルートの確定が今年度の目標である。課題(転回場所の確保)解決を急げ。

市) 史跡用地も含めた検討が必要。調整を図る。

6・西国分寺駅東側の今後のまちづくりの視点
木島) 同駅東口開設は、厳しい市財政や全体のまちづくりの中での優先性等、冷静な検討が必要。まずは周辺の活性化を着実に進めるべき。

市) 事業者によると10月運行に向けて調整中。

地域を元気に！ 魅力あるまちづくりを！



公明党 なおの 克

●自治会・町内会の活動推進について

問) 近くに公共施設がなく、会合を開くのもご苦労されている自治会もあるが、対策は？
政策部長) 意見を踏まえ、使用の実態に合わせた内容で見直しを図っていききたい。

問) 親子や高齢者のコミュニティー施設など自治会の協力で空き家活用を模索しては如何か？
市民生活部長) 自治会の理解を得た上で、活用できるものであれば、実施していききたい。

●公園について

問) 中央線陸橋高架下利用でドッグランやスケボーパーク等新しい公園の設備環境を求めたい。
副市長) 是非、市に優先的に使わせてもらうように東京都に申し入れはしたい。

問) 子ども達に普段入れない殿ヶ谷戸庭園や日立中研の自然に触れる機会を増やせないか？

教育長) 各学校でもどんな形で利用することができるのか、他の部署と連携してPRしてみたい。

●保育施策について

問) 緊急一時保育で、入院の可能性の段階で手続きの簡素化を含めて対応の見直しを求める。
子ども家庭部長) 今後の手続きの簡素化に向けた考え方をまとめていきたい。

●学校の校庭管理について

問) 校庭の粉塵は、児童の健康被害や地域住民にも悩ましい問題だ。新しいスプリンクラーの導入を一定検討して頂きたい。

教育部長) 費用対効果の問題と優先順位を見極めながら検討していく。

●ICT利活用について

問) 公共施設案内・予約管理は、申請方法や管理が市民に分かりにくい。システム導入を！
行政改革等担当部長) 早い時期に導入したい。

問) 無料公衆無線LANについて、観光やイベント情報など地域活性化の欠かせないインフラ整備だ。事業化に向けて方向性を示してほしい。

政策部長) 実現に向けて整理していききたい。

問) HP・動画配信を有効に活用して頂きたい。

政策部長) まずは動画の中で魅力あるものを短時間で作成して流すことに努めていきたい。

“食”を通した意識啓発で 市民の健康増進を



公明党 高橋 りょう子

(1) 食育推進(6月は食育月間)について

①問) 食育基本法施行から10年の節目。食育は学校教育だけではなく市民の健康施策。特に高齢者には骨粗しょう症・認知症誘発にも影響が。年齢に即した健康への意識啓発を。

市) 高校生・大学生に学校連携でチラシ配架。子育て世代の母親は乳幼児健診時に。高齢世代へは地域包括を通じ啓発充実を図る等推進。

②問) 中学校給食：献立や温度の改善等要望が寄せられる。家庭で食の大切さを語り合うことも食育。保護者の協力で改善を探っては。

市) 保護者アンケートを早急に実施したい。

③問) 本市に関わる著名な方々に食文化等を通し広報宣伝役を担って頂いては如何か。

市) 町の魅力発信という視点から検討したい。

(2) 安全安心対策について

①問) 「空き家対策特措法」施行により管理不全な空き家の適正管理をルール化し課題解決を。市) 一定のマニュアル化を進める。

②道路整備3点一括質問、市側答弁

1) 西町5丁目交差点：弁天通りを北上する右折車両で渋滞に。右折レーン設置等対策を。

2) 稲荷神社五差路：道幅の狭い路線上のバス乗降停車で渋滞が。バス停凹化で緩和を。

3) ひかり保育園交差点・周辺の安全対策を。
市) 現地調査や地権者協議など改善策を検討。

(3) ぶんバス北町ルート本格運行について

問) 民間バス停留所の共有化等を視野に、誰もが乗れる身近な場所にバス停増設を望む。

市) 運行支障の課題を解決し年内に増設する。

問) 本運行は住民理解が不可欠。説明会を。

市) 7月12日開催予定。周知方法を検討中。

(4) 後発医薬品の普及は市民に有益

問) レセプトデータによる医療費差額通知は薬の重複投与、飲み残し防止、多受診者指導、健診未受診勧奨等に効果あり。普及啓発を。

市) 家計負担軽減等にも役立ち、推進する。

(その他の質問)

○国分寺産赤米(古代米)を観光資源に。

○デング熱発生予防シートで意識啓発を。

職員力、業務低下が心配 12名の嘱託職員退職



国分寺政策市民フォーラム 皆川 りうこ

◆行政評価は機能不全に陥らぬように

皆) 計画実行、評価、改善(PDCA)、行政内部の報告、連絡、相談が不十分であることも要因の一つでこの数年決算が不認定。この実態は、行政評価制度が機能しているとは言い難い。市民から信頼を得るための情報提供、公開は当然。行政評価の基礎であるコスト等記載の事務事業評価シート。HPにUPを。答) 速やかに公開する。
皆) 8年前も同様な調査を実施した業務プロセス分析だが、再度1千数百万もの委託料は疑問。
答) システムを導入し今後も使えるようにする。

◆異例な事態。新年度に入って嘱託職員退職

皆) 全体の4割近くの市の嘱託職員は、正規職員と同等の仕事をして重要な役割。退職の実態と今後の対応、メンタル含めた相談体制は？

総務部長) 4月1日付け採用の嘱託職員が12名退職は異例の事態。健康上の問題、人間関係等理由は様々。上司に言えない等場合によっては職員課を窓口として責任をもって対応する。

◆総合支援事業、地域包括システム、介護予防

皆) 介護予防、総合支援事業全体を把握し、関連事業者などとの連携を図る生活支援コーディネーターは制度の要だ。市の直営で、正規職員で担うべき立場。現在の準備状況はどうか？

答) 現在は直営、市の職員1名を考えている

皆) 福祉関係施設の指定管理事業者は、挨拶もしない等地域福祉の担い手とは言えない現状だ。
答) 指定管理事業者も地域福祉の担い手であることは当然だ。地域と交流を深めてもらいたい。

◆男女平等推進行動計画は条例の理念を大事に

皆) 4月より増員予定のDV被害者同行支援、相談業務の母子、婦人相談員が現在も一人は問題。

答) 7月より配属される予定で進めている。

皆) LGBT(性的少数者)については4月30日付文科省からの通知文にあるように、学校で二次被害とならないよう研修など相談体制を作れ。

教育長) 配慮を欠くことなく対応を図る。

皆) 性的少数の理解を進める職員研修。ゲートキーパー研修(自殺対策)とタイアップし実施を。

答) 各課とも連携し研修の構築をしていく。

次の定例会開催予定

市議会を傍聴してみませんか

平成27年第3回定例会は、9月1日(火)から開会の予定です。

議会はどなたでも傍聴できます。

ぜひこの機会に市議会を傍聴していただきますようお願いいたします。

※本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

請願・陳情の提出について

請願・陳情はどなたでも提出できます

市民の皆様への行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

請願・陳情はいつでも提出できますが、平成27年第3回定例会(9月1日開会予定)からの審議を希望する方は、8月12日(水)までに直接議会事務局へ提出してください。